

こんなものを造ってみました

消臭空気改質機(仮称)

《目的》

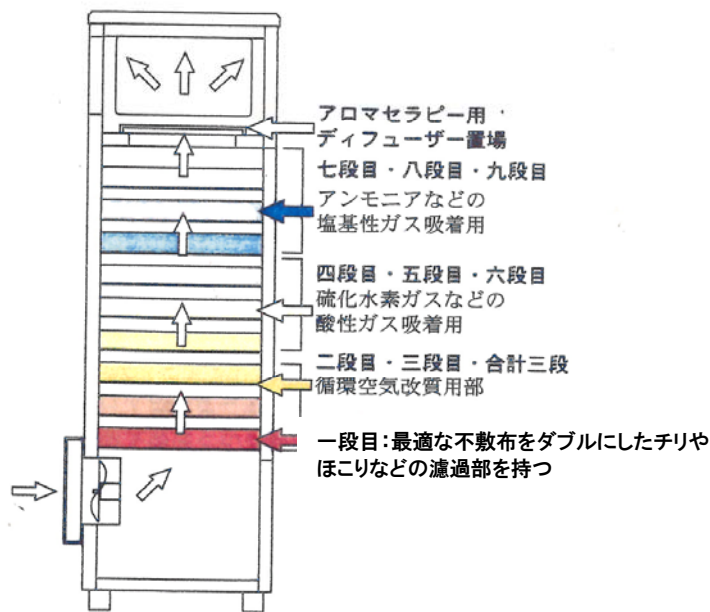
急速に高齢化時代に入り、住宅内での介護は避けて通れないものになりつつあります。

また、室内空気環境も寝たきりの介護の場合などは、想像を超えて悪い環境になるのが現状です。

人が1日に取り込む空気量は1万3000ℓ位と言われています。

部屋の空気をきれいにするのが、介護する方・される方の健康や生活環境の向上にと考え、

バイオカーボン研究所の秋月さんと試作機を数年前より造り、介護の現場で使ったところ、好結果が得られたので、今回改良を加え、少し小型化し家具調に造りました。



《特許申請中》

この装置で最も注力したところは！



室内空気質を出来るだけ還元雰囲気させるよう工夫しています。一般的に、生活レベルが上がれば上がるほど生活空間の空気質は酸化側になります。還元雰囲気を一言で表すと、深い森林内や大きな滝の周辺の空気質のようなものを指します。

この装置を建物に組込み、住まい全体の空気質を還元雰囲気側にすることが最終目的です。